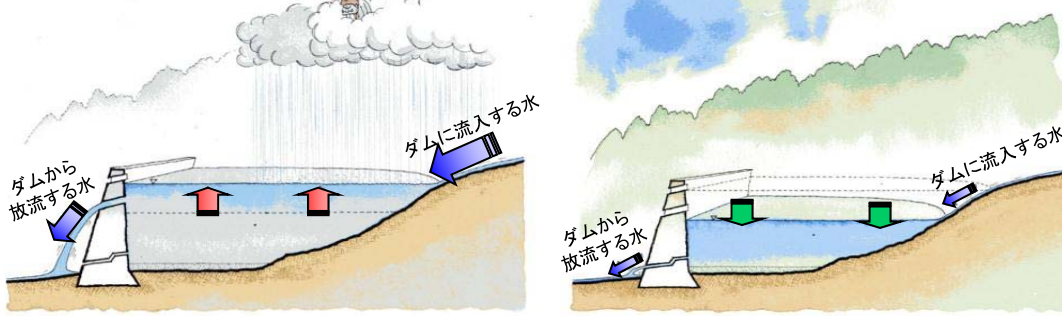


# はじまるだより

2020年 6月 30日  
( 6 月 号 )  
第 70 号

中国地方整備局  
土師ダム管理所

水を溜めながら、下流へ放流します



**出水期に備えて**  
**「洪水時の土師ダムの**  
**防災操作(洪水調節)編」**  
 土師ダムでは6月11日～10月15日までを洪水が起きやすい時期(出水期)としています。  
 今回は出水期中の洪水時に行うダムの操作を説明します。

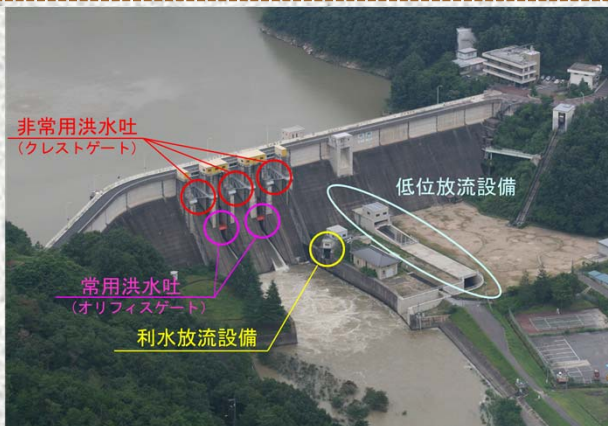
## ① 洪水に備える

大雨が降ると予想される時は、洪水に備えて前もってダムの水位を下げる放流を行い、容量を確保しておく、洪水の水をダム貯水池に溜めるための準備をします。また計画規模を超える洪水が見込まれる場合はさらに貯水位を下げて洪水に備える事前放流を昨年度から実施しています。

## ② 洪水を調節する「防災操作」の実施

大雨が降り流入量がダム下流の河川において安全に流れる流量の毎秒200立方メートルとなるまでは、ダムに流入する量をそのまま下流に流し貯水位を維持します。流入する量がさらに増加し毎秒200立方メートルを超えた場合は、ダムへ一部を溜めこみ、流入する量より少ない量を放流し、ダム下流の洪水被害を防止・軽減します。

## ※土師ダムの放流設備



### 低位放流設備

主に洪水の初期と終わりに操作します。  
約100m<sup>3</sup>/sの放流が出来ます。

### 常用洪水吐(オフィスゲート)

低位放流設備で放流する以上の放流を行う時に操作します。  
2門で約680m<sup>3</sup>/sの放流が出来ます。  
放流を開始するときにはサイレンが鳴ります。

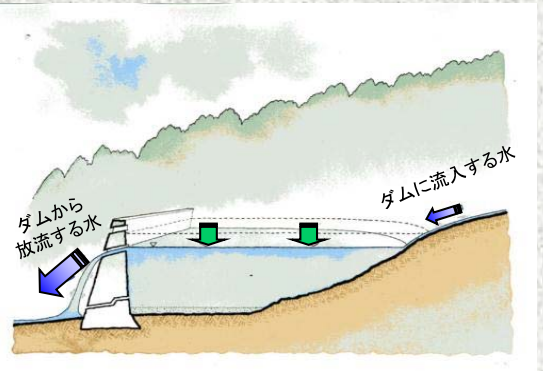
### 非常用洪水吐

土師ダムで計画している洪水同程度の洪水の放流を行う時及びダムにこれ以上洪水を貯められなくなった場合に操作を行います。

### 利水放流設備

下流へのかんがい用水の供給を行っています。

※次回回は、「ダムが放流したら・・・編」を予定しています。



## ③ 次の洪水に備える

大雨が止んで、洪水が過ぎ去ると、ダムに入ってくる水の量も減ります。ダムは、洪水の水を溜めて水位が高くなっています。  
ダムに溜めた水は、次の洪水に備えるため下流の洪水の状況を確認しながら放流して、ダムに溜められる容量を確保し、次の洪水に備えます。

土師ダムのリアルタイムの貯水位や流入量・放流量など詳しい情報はこちら

川の防災情報 <http://www.river.go.jp>

